

認知症サポーター養成講座を行いました

10月11日(火)の5、6時間目に、四日市市南地域包括支援センターの方々にお越しいただき、認知症サポーター養成講座を行いました。

講座では、クイズやロールプレイなどを通して認知症の症状や対応について詳しく教えていただきました。認知症は何もかも忘れてしまうものではなく、時々思い出せないことがあったり、反対に同じことでも思い出せる時もあったりするそうです。

お話の中で一番大切だなと思ったところは、認知症の方に寄り添い、認知症の方の思いなどを尊重して関わることが安心して過ごせることにつながり、認知症の進行を遅らせることにつながるということです。また、当事者が安心して過ごせるように尊重し、思いやりをもって接するという部分では様々な人権課題や人権問題ともつながることだと感じました。

今回の講座を受けて、認知症の方と出会ったときに学んだことを是非いかして行ってほしいと思うのと同時に、このことを基にさらに物事の見方や考え方を広げ、誰もが安心して過ごせる社会の実現へ向けて自分にできることを考えて行ってほしいと思います。



10月25日(火)の5時間目には、バリアフリーについて学習しました。車いすのパラリンピアン(パラリンピックに出場したことがある選手)の日常生活に目を向けることにより、バリアフリーのあり方を考えたり、障害の有無に関わらず、他者に対する先入観(思い込み)に気付き、相手との違いを知り、対話を尊重することの大切さについて学びました。

車いすユーザーの中にも、障害の度合いや種類、能力や経験の違いによって、小さな段差なら自分で越えられる人とそうでない人がいます。そういったそれぞれの違いを理解したうえでコミュニケーションをとることが大切です。

また、何らかのバリアがあった場合、できないから仕方がないとか自分には関係ないからと、解決策を考えなかったり行動に移さないのではなく、自分にできることはないかと一緒に考えたり行動していくことが大切です。

認知症サポーター養成講座とバリアフリーの学習で共通していることは、できないと決めつけたりするのではなく、どんな様子かを見極め、相手の思いを尊重して関わっていくということです。このことは認知症や障害を持つ人達に対してだけでなく、全ての人々にも共通する大切なことだと思います。

今回学んだことをこれからの学校生活や家庭での生活にいかし、みんなが安心して過ごせるようにみんなで一緒に取り組んでいきましょう。



【11月の予定】

部活終了 16:30 完全下校 16:45

日	曜	放課時刻	校内行事	備考
1	火	15:35	5・6限目 性と生命の学習	
2	水	14:20	三泗駅伝大会	掃除なし
3	木		文化の日	
4	金	15:35		
5	土			
6	日			
7	月	15:20		
8	火	15:35		
9	水	14:20		
10	木	15:35		
11	金	15:20		
12	土	15:20	土曜授業（月曜日課） 学校公開日 自然教室説明会 PTA 教育講演会	デリバリー給食なし パン注文なし
13	日			
14	月		代休日	
15	火	15:35	テスト発表	部活なし
16	水	13:55		朝読なし 清掃なし 部活なし
17	木	15:35		部活なし
18	金	14:50		朝読なし 清掃なし 部活なし
19	土			
20	日			
21	月	15:35		部活なし
22	火	12:00	期末テスト	清掃なし 部活なし
23	水		勤労感謝の日	
24	木	12:00	期末テスト	清掃なし 部活なし
25	金	15:55	期末テスト	部活なし
26	土			
27	日			
28	月	15:55		
29	火	15:55		
30	水	15:55		